高知地方気象台
Kochi Local Meteorological Office, JMA

お　知　ら　せ

いのちとくらしをまもる
防　災　減　災

令和8年11月5日
高知地方気象台

「昭和南海地震80年合同企画展ー激動の大地と共に生きる」の開催について

高知地方気象台では、（一社）室戸ジオパーク推進協議会及び（一社）土佐清水ジオパークと共同で、「昭和南海地震80年合同企画展ー激動の大地と共に生きる」を開催します。

今年（2026（令和8）年）は、昭和南海地震（1946年12月21日）の発生から80年となります。発生の可能性が高まりつつある南海トラフ地震への備えについて考えるきっかけにしていただけるよう、昭和南海地震や今後の備えなどについてパネル展示を行います。

なお、室戸ジオパーク及び土佐清水ジオパークでも同じ企画展を開催しています。それぞれ関連リンクからご参照ください。

また、高知地方気象台のホームページに昭和南海地震のページや今後の備えについての特設ページを開催日に先立ち設けます。是非、ご覧ください。

記

開催期間：令和8年11月11日（水）～12月27日（日）
開催場所：高知みらい科学館（高知市追手筋2-1-1　オーテピア5F）
時間：9:00～18:00　（金曜日は20:00まで、月曜休館）
（※）企画展の詳細は、添付のチラシまたは高知地方気象台ホームページ
（https://www.data.jma.go.jp/kochi/）をご参照ください。

関連リンク
高知みらい科学館：https://otepia.kochi.jp/science/
室戸ジオパーク：https://www.muroto-geo.jp/
土佐清水ジオパーク：https://tosashimizu-geo.jp/

このほか、気象庁本庁の気象科学館（東京都港区）では企画展「昭和南海地震80年ー過去から学ぶ、地震と津波ー」を開催しますので、併せてお知らせします。

気象科学館（https://www.jma.go.jp/jma/kishou/intro/kagakukan.html）
開催期間　令和8年11月11日(水)～令和9年1月11日(月)

問合せ先：高知地方気象台　中平、兵藤
電話 088-822-8883

2026年（令和8年）

昭和南海地震80年合同企画展

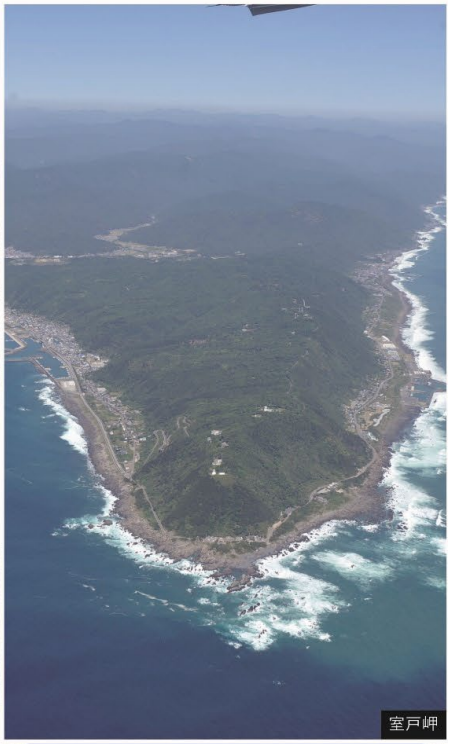
激動の大地と共に生きる

昭和南海地震で高知市で実際に観測された地震波形から作図（出典：高知地方気象台）

80年前の昭和南海地震の被害をふり返り、南海トラフ地震が起こるしくみや、大地の動きを観測するシステム、プレートの沈み込みが生み出した大地の変動を紹介します。
災害と備え、この大地に暮らしてきた人々の知恵を、一緒に考えてみませんか。


足摺岬


五台山から望む高知市街


室戸岬

土佐清水会場
竜串ビジターセンターうみのわ
展示期間：11/1(日)～12/27(日)
開館時間：9:00～17:00（火曜休館）
イベント：11/1(展示生解説)など

高知会場
オーテピア高知みらい科学館
展示期間：11/11(水)～12/27(日)
開館時間：9:00～18:00
(金曜は20:00まで開館、月曜休館)

室戸会場
室戸世界ジオパークセンター
展示期間：10/16(金)～12/21(月)
開館時間：9:00～17:00（無休）
イベント：11/7(土)(ギャラリートークと津波実験)

5つのキーワード

解説ポスターでは**5つのキーワード**から地震に関わるトピックスを紹介

ふり返る　とき明かす　見はる　備える　ともに生きる

各会場の情報

どの会場も入場料無料
各会場の**開館時間・休館日・関連イベント**の詳細はこちら

詳しくは下のQRコードから

土佐清水会場　高知会場　室戸会場

大事な日

10月～12月には災害や備えについて考えるきっかけとなる日があります

10月13日 国際防災デー
―災害への備えを世界で考える日

11月5日 世界津波の日
―津波への備えを世界で考える日

12月21日 昭和南海地震の発生日
― 80年前の災害を未来の備えにつなぐ

今年で昭和南海地震から80年。災害とこれからの備えを考えてみませんか？

共催
一般社団法人土佐清水ジオパーク推進協議会
高知地方気象台
一般社団法人室戸ジオパーク推進協議会

後援
日本ジオパークネットワーク

協力
高知みらい科学館
室戸市

関連する国際デー
国際防災デー
世界津波の日